



GANADOR

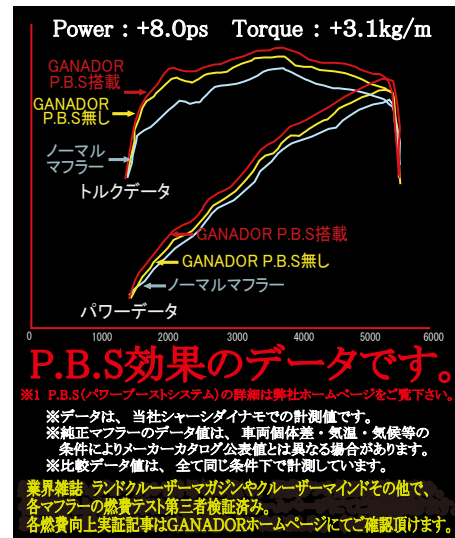
GVE-010/011
GDE-136

ハイブリッドスポーツマフラー 実走行燃費テスト

第三者検証燃費テスト時も
全く同じで行っています。

- 同じ距離を、同じアクセルワーク（同じ加速 / 同じスピード） / 走行時間も同じで対比テストを繰り返した結果です。
- 各セッションでの、設定速度までに達する時間も同一に管理。

対比の為マフラー交換後、再度走行



総走行距離 149.8Km 一般道路 31.7km (21.2%) 高速道路 94.3km (62.9%) 山間道路 23.8km (15.9%)

ランドクルーザー200(マイナー後) パワー / トルク / 音量 / 重量データ (社内データ)

| 装着マフラー | パワー (ps) | トルク (kg・m) | アトリック音量 (dB) | 近接音量 (dB) | 重量 (kg) |
|-------------------|--------------|-------------|--------------|-----------|---------|
| ノーマルマフラー | 302.5 | 47.0 | 57.0 | 86.0 | 25.3 |
| GANADOR P.B.Sマフラー | 310.5 | 50.1 | 58.0 | 87.0 | 28.0 |

ランドクルーザー200(マイナー後) 燃費対比テストデータ (社内データ)

| テスト日 | 天候 | 走行距離 (km) | 給油量 (L) | 燃費向上率 |
|-----------|----|-----------|---------|------------------|
| 2010/3/10 | 曇り | 149.8 | 18.87 | ... |
| 2010/3/10 | 曇り | 149.7 | 16.90 | 11.6% アップ |

● ハイブリッドスポーツマフラー 5大特長

(上記は GVE-010/011 でのデータです。GDE-136 は同封の取扱説明書をご覧ください。)

- 1. 燃費向上** 今までのスポーツマフラーの概念を打ち破る、燃費向上(社内データ)を実現。車種別専用設計と膨大なテストデータから誕生。
- 2. パワーアップ** ノーマルマフラー対比8.0psアップ。パワーアップにより余裕ある運転ができ、さらには高速道路での胸のすくような加速感を体感できます。
- 3. トルクアップ** ノーマルマフラー対比3.1kg・mアップ。低回転からトルクを生み出し非常に乗りやすく、街中での発進や登坂路でのドライブが快適です。
- 4. 音量** URJ202W専用設計により、車両全体を包み込むような、非常に心地よい低音サウンドを奏でます。もちろん新規制対応の車検対応品です。
- 5. 製品品質** 生産工程での品質管理はもとより、マフラー1本1本をシリアルナンバーで管理し、厳重な検査を行い出荷しています。

● 実走行燃費テスト方法・条件

(GDE-136も設計は同じですので、燃費アップ率は同等の数値です。)

- 1. 燃費測定方法**
 - 給油量の記録(給油機による、自動停止方法を指定、給油量の記録)
 - 走行距離は車載オドメータの記録。(給油時にリセット、次の給油までの距離の記録)
 - 走行距離 (Km) ÷ 給油量 (L) = 1リッターあたりの走行距離 (Km/L)
- 2. 初期設定、走行条件**
 - フルノーマル車両/乗員は2名/エアコンON (25℃設定)にて計測。
 - 一般道は交通法規に準じ、道路状況の流れに合わせる。
 - 高速道は交通法規に準じ、100km/h巡航とする。
 - 渋滞発生時などは、その場で中止し再テストを行う。
- 3. 走行パターン(トータル性能を確保する為、走行条件を盛り込んだ設定)**
 - 一般道31.7km (約21%) 高速道94.3km (約63%) 山道(登り/下り)23.8km (約16%)
- 4. すべて同一条件での対比テストを行う**
 - 同一条件項目: 走行距離・走行時間・アクセルワーク(加速/スピード)
 - 加速時の管理: 各セッションでの、設定速度までに達する時間も同一に管理するのが重要。

燃費対比テストは最も正確と思われる「満タン法」で計測しています。検証される場合は、本リーフレットと同じ「満タン法」で行なって下さい。

